

■ 4-1. 家族で防災に取り組む

- 1 ハザードマップで自宅を見つけましょう**

自宅に洪水が来ることや、
かけ崩れが起こる可能性を確
認しましょう。



2 避難する場所を確認しましょう

洪水や土砂災害から避難方向を確認
しましょう。立退き避難が必要な場合
は適切な避難先を確認し、大きな印を
つけるなどして災害時に備えましょう。



3 安全な避難経路を決めましょう

大雨の時に危険となる水路や橋、
アンダーパス・地下道、浸水の危険性
がある箇所や土砂災害警戒区域など
の場所を確認し、安全な避難経路を
複数決めておきましょう。



4 實際に避難経路を歩いてみましょう

家族やご近所の方と一緒に歩いて、
危険な箇所がある場合は、避難経路
を見直しましょう。



5 家族で災害時の対応を話し合いましょう

災害時の行動について、家族と
話し合い、わが家の避難計画(表
紙裏表紙)を作成しましょう。



6 学校や近所で考えましょう

学校やご近所で、災害や避難につい
て話し合い、情報を共有しましょう。
高齢者など避難に支援が必要と思われ
る方についてもみんなでできることを
考え、避難の際に協力しましょう。



非常持出品

-

非常備蓄品

- | | | | | | |
|--|---|---|---|--------------------------|--------------------------|
| 家族が最低3日間（できれば7日間）は過ごせるように備蓄しましょう | | | | | |
| 普段から食料品やトイレットペーパー、ラップなどを少し多めに購入し、古い順に使っていくと自然と備蓄することになります。 | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 飲料水 |  | <input type="checkbox"/> 缶詰類 |  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> アルファ化米 |  | <input type="checkbox"/> インスタントラーメン |  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | <input type="checkbox"/> 卓上コンロ
ガスボンベ |  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| その他必要なものを家庭で話し合い、上の欄に書き出しておきましょう。 | | | | | |

■ 4-2. 地域で防災に取り組む

地域で助け合いましょう

身体が不自由な人、お年寄り、子ども、妊婦、外国人などは、災害時の避難行動が遅れがちになります。地域で協力し、助け合いましょう。



防災訓練に参加しましょう

自主防災組織は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、自主的に連携して防災活動を行う組織です。お住まいの行政区の自主防災活動に参加し、地域で防災活動に取り組みましょう。



■ 4-3. 町の防災の取り組み

避難行動要支援者の支援

町では、高齢者、障がい者、傷病者の方など災害時に支援を必要とする方たちを対象とした、「避難行動要支援者名簿」を作成しています。

町では、これらの情報も参考に避難行動要支援者に関する情報を把握し、災害時には自主防災組織などの協力を得ながら、避難行動要支援者の避難を支援します。

避難行動要支援者とは…

要配慮者のうち、災害時に自力で避難できないなど、避難支援が必要な高齢者、障がい者、傷病者の方

